

大崎っ子



後期スタート号

文責：教頭 川淵信弥

後期にがんばること

後期がスタートしました。始業式では、前期にがんばったことや反省をもとに、後期の目標を立てて、さらに伸びてほしいという願いを込めて話をしました。

今日は、目標というテーマでお話をします。皆さんは、大谷翔平という野球選手を知っていますか。アメリカのメジャーリーグという世界一の舞台で、打ってはホームラン46本、投げては9勝という「二刀流」で、長いメジャーリーグの歴史の中で、誰もなしえていない大記録を今年たくさんつくった選手です。

そんな大谷選手が高校生の時に立てた目標は、「日本のプロ野球8球団からドラフト1位指名を受ける」ということでした。大谷選手はその目標を立てただけでなく、「そのためには」という目標を立てたのです。「プロ野球選手になる」→「そのためには160キロの球を投げることが必要」→「そのためには下半身を鍛えなければならない」などです。目標は、どうしたら達成できるかというところまで考えることが大事だよと大谷選手は教えてくれています。

そしてもう一つ、大谷選手がプレー以外で称賛されたことがありました。それは、大谷選手はグラウンドでもベンチでも、どこにでもごみが落ちていたらさっと拾うということです。なぜ大谷選手はいつでもごみ拾うことができるのでしょうか。それは、大谷選手にとってごみを拾うことは当たり前だからです。高校時代の監督の教えでゴミ拾いをするようになったそうですが、プロ野球選手になってからでも、続けてきたことは体が覚えているんでしょうね。ずっと続けるとそれが意識しなくても当たり前になり、本物となります。それが人としての成長につながっていきます。

皆さんも後期の目標を考えていることと思います。ぜひ「そのためには」まで考えたり、当たり前になるまで続けたりしてほしいと思います。

後期の学校全体の目標として、「挨拶・返事」をレベルアップさせていきます。最近は、意識が高まり、挨拶・返事がよくなってきました。継続できるように指導を続けていきます。

体育発表会に向けて

いよいよ、今週の水曜日に体育発表会が迫ってきました。今年度は、全体練習の時間を必要最小限しかとっておりません。すばやく行動する、整列するといったことも体育の学習で身に付けるべきことです。集団行動の質を充実させていくことで、みんなが集中して、短い時間で完成に近づいていきたいと思います。残りわずかですが、ご家族の皆様に喜んでいただけるよう、一生懸命頑張っていきます。

また、昼休み等を使って、高学年の応援団が応援合戦の練習を進めてきました。応援の準備や指導に四苦八苦しながらも、自分たちで考えて行動するということは、高学年にとって貴重な経験です。そして、高学年の指示を素直に聞いてがんばる下級生たちを見ると、大崎の絆を感じます。赤組白組どちらとも、完成に近づいてきているようです。どのような応援になるか楽しみにしてください。

駐車場のお知らせ

お車でお越しの際は、職員用入口から入ったスペース、体育館前のスペース、または大崎教会の駐車場をご使用ください。（児童の安全のため、校門からは入らないようお願いいたします。）

